

# 大分河川国道事務所 **HOT NEWS**

## 防災情報のさらなる充実化へ向けて 「報道機関との意見交換会」開催

発信元

大分河川国道事務所  
調査第一課

大分河川国道事務所では、災害時の対策として、雨量・水位情報、施設監視カメラ(CCTV)、排水ポンプ車等の活用及び自治体、関係機関との情報共有・提供を行っています。平成22年6月14日、住民の方を対象とした防災情報のさらなる充実化へ向けて、**報道機関との意見交換会**を開催しました。

意見交換会では、住民の避難行動の判断目安となる洪水予報について、報道する際の表現の仕方、必要な情報等についてご意見を頂いた他、今後の河川の動画配信案(事務所 テレビ局)や地上デジタル放送における河川防災情報の提供に向けて意見交換を行いました。

また、その後、災害時の自治体支援として災害対策機械を活用して頂くため、自治体職員も含めた**災害対策機械の見学会**も開催しました。自治体職員の方からは、使用可能日数、設置可能な現場条件等について質問がありました。

**大分河川国道事務所では、今後も各関係機関と連携して防災・減災に取り組んでいきます。**

報道機関との意見交換会：新聞6社、テレビ局4社、ラジオ1社(11名)  
災害対策機械見学：報道機関、大分県、大分市、消防局(約20名)



報道機関との意見交換会



九州地方整備局(博多)との  
テレビ会議システムの紹介



災害対策機械見学会



衛星通信車  
(災害現場の画像を衛星通信)

## 「洪水予報」とは？

大分川・大野川で洪水が発生する恐れがある場合、大分河川国道事務所と大分地方气象台が共同して発表します。住民の方の**避難行動の判断の目安**となる情報です。

- 【洪水予報の種類】
- ・はん濫**注意**情報
  - ・はん濫**警戒**情報
  - ・はん濫**危険**情報
  - ・はん濫**発生**情報

詳しくはこちら

「知っとこ」  
(PDF)



水害「知っとこ」